

CASTMAN
株式会社 キャストマン

銅ローター及び銅合金部品
ダイカスト専門会社

主要顧客 HYOSUNG, HYUNDAI, SPG, FLUTEK、芦森工業㈱、韓国電気研究院

株式会社キャストマン 本社/工場:韓国 京畿道 華城市 芦安面 石浦工園ギル 31-16
TEL:+82-733-6244-0441 FAX:+82-2-2026-0460
www.castman.co.kr E-mail:japan@castman.co.kr

高速応答安全クラッチ
0.001秒台で過負荷を遮断

下記のURLより、様々な構造を3Dでご覧頂く
ことができます。
http://www.mighty-corp.co.jp/RWfunction1.wmv
※ Window Media ファイル (.wmv 127.3MB)

MSK シリーズ

株式会社 マイティ

〒464-0850 名古屋市千種区今池1-29-13
TEL:052-733-6614(代) FAX:052-731-8292
E-mail:product@mighty-corp.co.jp
http://www.mighty-corp.co.jp



トップランナーモーター

適用開始まであと半年

有力企業の製品・技術

△順不同△

椿本チエイン

椿本チエインは豊富なノウハウと高度なテクノロジーを集結した減速機を提供する。2015年度からのトップランナーモーター方式適合前、「トップランナーモーター」(IE3)対応の「ギヤモートル」「Eシリーズ」「ハイポーラードライブ」「ウォームパワードライブ」「ヘリカルパワードライブ」の販売を開始した。モーター寸法は標準効率のIE1の從来機種より大きくなるが、減速寸法と取り合いで機種と同じ。各種オプションへの対応が可能で、省エネルギーとコスト低減に貢献する。

安川電機

安川電機は2009年に発売したIE3対応の「ECOHIM」シリーズを、国内市場でさらに競争力のある製品とするため、応用変形範囲拡充を行い、11月にトップランナーモーター対応機種として発売した。IE3にいち早く対応し、実績を積み上げ省エネに貢献してきた。

従来のモーターと取り付け寸法の互換性を持たせ、機械側の設計変更の手間や初期導入コストを最小限に抑えることが可能。また、温度上昇を抑え、長寿命化を実現した。従来対応してきた特殊仕様についても引き続き「E」に応えていく。

住友重機械工業ギヤモーター

住友重機工業と住友重機械ギヤモーターは、トップランナーモーターに対応した「フレミアム効率(IE3)ギヤモーターを、サイクロ減速機など主力製品向けでラインアップした。いち早くトップランナーモーターを導入したユザーに高く評価されている。9月には15キロワットを追加発売、2014年中には全製品でシリーズ化する予定だ。取り合いで法は従来品と同一のままで、モーター径を同等とし、全長の増加を極力抑えた設計。従来品から置き換えた場合の影響を少なくし、ユザーの負担を減らす。

昭和電機

昭和電機は2013年7月に開発した2種トップランナーモーター(IE3)搭載の電動送風機を製造販売している。これに加え、新たに開発した4種トップランナーモーターも6月に発売した。独自の「一人1個生産方式」の多品種少量生産体制とお客様のご要望・仕様を1台から」のコンセプトをもとに、最適な納期で提供する。

軸端長さや軸材質、端子箱の位置、塗装色の変更などを、よりIE3モーターでは巻線や回転子の「一人1個生産方式」の多品種少量生産体制とお客様のご要望・仕様を1台から」のコンセプトをもとに、最適な納期で提供する。

軸端長さや軸材質、端子箱の位置、塗装色の変更などを、よりIE3モーターでは巻線や回転子の「一人1個生産方式」の多品種少量生産体制とお客様のご要望・仕様を1台から」のコンセプトをもとに、最適な納期で提供する。

三菱電機

三菱電機が高効率化技術の粋を集めて開発したトップランナーモーターとギヤモーターは、使いやすさは従来機種そのままに、省エネ法の「トップランナーモーター」基準に対応する。「三菱ならでは」と言えるインバータ駆動時の定トルク運転範囲の大幅拡大に加え、取り付け寸法や配電制御機器選定など、従来機種との互換性についても重視している。

ギヤモーターの大容量(55キロワットまで)やフレームバーコードの幅広ラインアップなど、従来機種を標準化し、即納対応が可能だ。

トップランナーモーター・ギヤモーターへの切替をサポートする。

キャストマン

キャストマンは韓国で銅ダイカスト技術を利用して銅ローターを製造・販売し、業界をけん引する。既存の銅ダイカスト製造工程上で問題となる、高溫で発生する熱衝撃(気泡発生、鋳型(モールド)の短寿命などについて独自分析・研究・開発で解決。独自技術を生かし、製品の性能向上に努める。韓國の大手企業からは高い品質を誇る銅ローターとして認められている。

現在、銅ローターに加え、ギアポンプのセグメント、スライドブレードなど銅ダイカスト技術を適用した事業領域を拡張している。

城山産業

城山産業はモーター・トランスマグネット(コア)の専業メーカー。開発試作用から量産品まで柔軟に対応し、技術力、生産量は業界トップクラス。既存の自動積層技術で業界をリードする。最新設備の精密金型工場で自動積層金型も内製。業界でも珍しいコアの一貫生産で高品質、短納期を誇る。

用途は家庭、OA機器から自動車、工作機械、製御機器、発電所、変電設備などの電動設備まで幅広い。創造力を生かし、最適なコアを顧客寄りで設計するニーズを先取りした技術の開発提案も得意。先端分野や超高精度品の受注も増えている。

日本銅センター

日本銅センターは銅の優れた特性や機能を広く伝えることを目的に設立された。技術開発や研究調査などを行い、目的の開発や促進に力を注ぐ。

IE3およびIE4モーターでは巻線や回転子(ローター)に銅の活躍が期待される。銅製ローターは従来のアルミニウム製に比べ導電性が高く、効率向上と小型軽量化が可能。ダイカストによる量産技術は明石合銅(石川県白山市)が確立。今後は稼働時間が長いポンプ用モーターや大トルクが必要な工作機械主軸モーター、希土類メタルを使う永久磁石モーターの代替需要など用途拡大に注目される。

富士電機

富士電機は4月に「トップランナーモーター」基準に対応した「フレミアム効率モーター(M-LK/M-LH)シリーズ」のマイナーチェンジ品を発売した。出力範囲0・75キロワットから375キロワット全領域をカバー。主な特徴は(1)小出力範囲は3定格仕様にて効率クラスIE3を達成(2)同社標準モーターと同構造・取り付け寸法同一(3)屋外仕様は200発・400発共通して保護等級IP55に標準対応など。未来の供たちのため、地球環境に配慮し開発した同製品への早期検討・切り替えを促していく。

日立産機システム

日立産機システムのトップランナーモーター「ザモートルNeo100 Premium」は、従来モーターとの取り付け互換性を確保し、耐熱クラスF、保護構造IP55(屋外型)による高い信頼性端子箱上部取り付け型などを継承し、グローバルスタンダードも視野に入れている。

脚取り付け型とフランジ取り付け型の出力0・75キロワットから132キロワットを販売中で、今後300キロワットまで拡大。販売中のブレーキ付きモーターやギヤモーターのシリーズ開発も行い、幅広いラインアップで多業種への対応を行っていく。

マイティ

マイティの安全クラッチ「MSKシリーズ」と「MSLシリーズ」はトップランナーモーターの安全確保に最適。トップランナーモーターでは一般的に回転速度が速くなる。角加速度が大きく、急激な立ち上がりや急停止という高速・高精度制御において、予想以上のトルクが負荷されることもある。過負荷トルクはサボコントローラーでアナログからデジタルへ変換されるが、過負荷トルク制御信号に変換するには50/秒が必要。両シリーズは50/秒以内に被動機と駆動機を機械的に切り離し、モーターの安全を確保できる。

HITACHI
Inspire the Next

威風動々。

日立トップランナーモータ「ザ・モートルNeo100 Premium」は

2015年度よりスタートするモータトップランナーモードに対応したモータです。

外被構造:全閉外扇型脚取付、フランジ取付

出力および極数:2極 0.75~132kW, 4極 0.75~132kW, 6極 0.75~110kW

☆150~300kW順次発売予定

環境・省エネに貢献する
株式会社 日立産機システム

本社・営業統括本部 〒101-0022 東京都千代田区神田練場町3番地 AKSビル 電話(03)4345-6045

または最寄りの支社支店へ 北海道支社(011)611-1224 東北支社(022)364-2710 福島支社(024)961-0500 関東支社(03)4345-6045 茨城支店(029)273-7424 横浜支店(045)540-2731

新潟支店(026)274-6914 甲信支店(0266)56-6222 北陸支社(076)420-5711 中部支社(052)884-5811 静岡支店(0545)55-3260 関西支社(06)4868-1230

京滋支店(075)661-1081 四国支店(087)882-1192 中国支店(082)282-8112 山口支店(0835)23-7705 九州支店(092)651-0141

高効率と省エネをさらに追求した
「ザ・モートル」シリーズのプレミアムモータ。

日立の豊富なモータ技術の結集である「ザ・モートル」シリーズを基に、より高いエネルギー消費効率を実現した「ザ・モートルNeo100 Premium」シリーズへと生まれかわりました。従来モータと同様にお使いいただけるよう取付互換性を確保したうえで、省エネルギー効果はもちろん、信頼性・低騒音・低振動技術もさらに向上しています。

日立トップランナーモータ
ザ・モートル Neo 100 Premium



詳しくはホームページで

www.hitachi-ies.co.jp/motor

日立プレミアムモータ 検索